

# お茶会だより 9月号

矢島保育園 R4. 9. 30 (金)

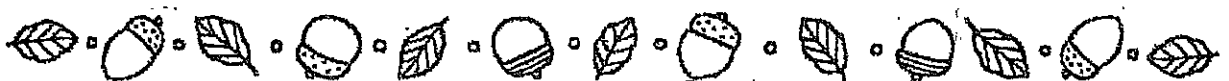
総合案内所でのお稽古を終え、今からはまたおゆうぎ室でのお茶会です。久しぶりの場ではありましたが、子ども達にとって慣れ親しんだ場所ということもあり、落ち着いた様子で臨むことができました。

久しぶりのお稽古が始まるとあいさつや立ち振る舞いなど、忘れてしまっていることに不安そうな表情になる子も多く、一つ一つ丁寧に確認をしていきました。特にあいさつはいつもの元気はどこへ...? という位の声の大きさでしたので、自信をもって行えるよう練習を重ねていきたいと感じました。

植田先生からは「緊張の中でも教えていただいたことを、自分からすすんでやってみようとするのが大切です。」とお言事がありました。この言葉を真剣な表情で聞く子ども達。一人一人が何かを感じ、次のお稽古への期待と意欲が高まっているかのようでした。来月からは、箸の作法にも挑戦する予定です。



お茶会の準備の仕方にも慣れ、友達同志でふくさの向きや下着シャツが出ていないか等確認し合いながらすすめています。お稽古では、ポケットの中に小裏紙を入れ、参加していますのでポケット付のズボンを着用して登園してください。また白く下は早めに園まで持ってきてくださるようお願いいたします。



## 【今月の床の間】



《茶花》「シュウメイギク・カリガネソウ・フジバカバ」

## 《掛け軸》「清風」



この日も、朝から暑い日でしたが、月のきれいな9月に入ったということで、涼やかな風に揺れるススキとお月様の掛け軸が飾られ、床の間は秋の風情となりました。

ここに鈴虫が描かれています。



《香合》「鈴虫」



《お菓子》「やきいも」

## 【お茶会の様子】

2か月ぶりのお茶のお稽古。今まで教えていただいたことを思い出しながらすすめています。久しぶりで緊張感も大きく、不安そうな表情も時折見られました。

今日の茶菓子はお芋の味がするね！



久しぶりのお茶会。ドキドキするなあ。



抹茶の味にも慣れてきたよ！



お稽古が進む中で、少しずつ思い出してきた子も多く、表情も和らいできました。基本の立ち振る舞いや、あいさつなど、まだまだ課題は多くありますが、今自分にできることをすすんで行っていけるよう来月のお茶会まで取り組んでいきたいと思っています。